

## ニコニコグラップリング オフィシャルルール 概略

### [カテゴリーと試合時間]

ビギナー・ニコニコ：4分（膝立ちの状態からスタート）

ニコニコ：5分

スーパー・ニコニコ：5分

ニコニコ・エキスパート：5分

### [コスチューム]

各種格闘技・武道で着用しているものが認められる。（スパッツ・サーフパンツ・各種道着）

ラッシュガードは着用可だがTシャツは不可。

一方のみが道着着用であっても、互いにその道着を使っての攻撃・防御が認められる。

また試合に支障をきたさないプロレスのコスチューム・マスクも相手の了承があれば認められる。

### [勝敗]

勝敗は関節技による一本（ギブアップ、レフェリーストップ、ドクターストップ、セコンドによるタオル投入）

もしくは、時間切れポイントによる判定において決着する。

ビギナーにおいてはポイントはなく時間切れの場合は引き分けとなる。

### [ポイント]

スタンドの状態からスタートしグラウンドになって2者が上下に別れた場合

（テイクダウンであっても引き込みであっても）上のポジションの者に1P与えられる。

上の者が相手をパスガードしサイドから完全に抑え込んだ場合1P追加となる。

同様にサイドからマウントもしくはバックマウント

（相手の背後からコントロールし完全に足で相手の胴を制している状態）に移行した場合も1Pの追加となる。

テイクダウンしていきなりマウントだった場合は3Pとなる。

またマウントからサイドに移行してもポイントの追加にはならない。

また一度のグラウンドの展開では何度も上下が入れ替わっても各選手に最大3Pまでしかポイントは入らない。

例) AがBをテイクダウン (Aに1Pで1-0)

Aがパスしてサイド (Aに1P追加2-0)

Bがガードに戻す (ポイントなし 2-0)

Bがスイープしてマウント奪取 (Bに3P 2-3)

Aがブリッジで返しBのガードの中へ (一度上を取っているのでポイントの追加はなし)

Aがパスしてマウントへ (ポイント追加 3-3)

Bが返して上を取る (ポイント追加なし 3-3)

スタンドに戻りBがテイクダウン (Bに1Pで3-4)

### [反則]

すべてのカテゴリーの基本となるニコニコルールにおける反則は以下の通り

相手やレフェリーを侮辱する行為・発言、スポーツマンシップに欠ける行為

すべての打撃技

頭部から落とす投げ技、危険な投げ技、カニばさみ、バスター、

関節技をかけられた状態で相手を持ち上げ叩きつける行為掌や指で相手の首を絞める行為（拳は可）

3本以下の手足の指を掴む行為

すべての足関節を極める技（スweep等に用い、極めないのであれば形に入ることは認められる。）

足で腕を極める技（スweep等に用い、極めないのであれば形に入ることは認められる。）

ex 腹固め、オモプラッタ、Vクロスアームバー等

手首を極める技

首を捻って極める技 ex フェイスロック、クルックヘッドシザース、ドラゴンスリーパー等

脊椎を痛めたり極める技 ex キャメルクラッチ、逆エビ固め、ツイスター等

これに加えて、①ビギナーでは膝立ちの状態からスタートするため、

膝立ちで向かい合った相手に対して両足裏をつけて立った状態を取ることが反則となる。

（相手が尻・背中をつけていた場合や、亀の状態のときは立っても構わない。）

また③のスーパーでは両者の合意があれば足関節ならびに足で腕を極める技の使用が認められる。

さらに④エキスパートでは手首、首、脊椎への技も認められる。

（これは上級者はタップも含めた危機回避の術が備わっているとの判断からである）